「にほんの里100選」を楽しくウォーキング

5/31 五和

～二江ぐるっとウォーク～

５月31日、二江地区で「二江ぐるっとウォーク」が開催され、宮崎県をはじめ市内外から約200人が参加しました。コースは五和漁村センターをスタート・ゴールとする５㎞と８㎞。参加者たちは、各地区のえびす様にお参りし、「にほんの里100選」に選ばれた漁村の風景を楽しみながら歩き、コースの最後は、通詞島から渡し船でゴールするなど、海の散歩も楽しみました。また、ゴールした参加者は、アワビの炭火焼きなど磯の味を堪能しました。

▲大漁旗に見送られ出発する参加者

▲歩き方を考えながら“しっかりウォーキング”

海辺で心も体もリフレッシュ！

6/7 天草

～高浜里浜づくり事業～

６月７日、天草町の白鶴浜海水浴場で「高浜里浜づくり事業」が行われました。これは、高浜地区の住民に同海水浴場に親しみを持ってもらおうと、同地区振興会が実施。ウォーキング講座では、市の運動指導士から歩く姿勢などの指導を受けながら浜辺を歩きました。また、シーカヤックの海上散歩体験では、子どもたちがじょうずにオールをこぎながら海上を散歩するなど、参加者30人はさわやかな汗を流しながら、ひと足早い初夏の海辺を楽しみました。

いっしょにお弁当を作ろう！

6/9 倉岳

～園児と高校生の合同調理会～

天草高校倉岳校の２年生と苓陽幼稚園のキリン組が６月９日、同校調理室でお弁当をいっしょに作りました。お弁当のメニューは、おにぎりとゆで卵のほか、タコやカニの形をしたウインナーや、ハート型のグラタンなど。慣れない手つきながらもていねいに作る園児たちは、「初めて作った。おいしそう」と、うれしそうに話していました。

最後はお気に入りのお弁当箱に、いつもよりちょっとよくばって詰めて完成。みんなでおいしくいただきました。

▲やさしく作り方を教えてくれる高校生

▲ていねいに苗を植える参加者たち

豊作への願いを込めて

6/14 本渡

～茂木根地区田植え体験～

６月14日、本渡町広瀬で「茂木根地区田植え体験」が行われました。これは、茂木根は楽しいのだ実行委員会などが、同地区内の小学生を対象に毎年実施しているもので、今年で３回目。当日は、小学生など50人が参加。参加者は、８アールの田んぼに一列に並び田植えを開始。ぬかるみに体勢を崩しながらも、一株ずつていねいに植えていました。

参加した小学生は「すごく楽しかった」と話していました。収穫は10月ごろの予定で、稲刈り体験も行われます。

写真や映像を懐かしむ

～天草アーカイブズ企画展～

６月７日から同14日まで、「天草アーカイブズ企画展」が天草市民センター展示ホールで開催されました。市立の公文書館“天草アーカイブズ”が所蔵する写真や公文書など約300点を展示、記録映像の上映も行われました。会場には、昭和39年に開催された天草産業観光博覧会や同45年の台風９号襲来時の写真、また、写真家・麦島勝さん（八代市）が撮影した戦後の天草などの写真も展示。期間中は約1,100人が来場し、懐かしそうに見入っていました。

▲懐かしい写真に見入る来場者

▲エアロバイクを使って運動を行う参加者

来て、見て、やってみよう！

～市健康フェスタ～

６月６日、天草市民センターで、同14日、河浦町一町田公民館で「天草市健康フェスタ」が開催されました。

これは、身体の状態や食事、運動などについて知ることにより、生活習慣を改善するきっかけづくりなどを目的として実施しているもの。参加者は、歯の無料検診や健康相談などの各コーナーで、歯科医師やスタッフの指導を熱心に聞いたり、エアロバイクなどの運動器具を利用しながら、自分の運動能力を確認したりしていました。

皆さん、ぜひご利用ください！

～放送大学熊本学習センター天草教室開設～

５月30日、市立中央図書館で「放送大学熊本学習センター天草教室」の開設に伴う調印式が行なわれました。これは、市民からの熱心な要望により実現したもので、県内では初の設置。同教室は、もう一度視聴したい講義がDVDなどで視聴でき、式典終了後には、式に参加した受講生などが、さっそく目当てのDVDなどを探して視聴していました。なお、視聴はどなたでもできますが、貸し出しは受講生のみとなります。

▲目当ての講義を視聴する受講生

▲バザーでリサイクル品を選ぶ参加者

リサイクルの大切さを学ぶ

～リサイクルフェア～

６月14日、牛深クリーンセンターで「リサイクルフェア」が開催されました。これは、同センターや牛深地域の婦人会などが、新聞や雑誌の結び方の実演やリサイクルバザーなどを通し、リサイクルの方法や大切さを伝えることなどを目的に、６月の環境月間にあわせて２年に１回実施しているもの。また、廃棄された家具や自転車を再生した「リサイクル品抽選会」には約300人が参加。当選した参加者は満足したようすで、リサイクル品を持ち帰っていました。